

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

平成28年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第3回講義

地域の発展と科学技術

神戸市 医療・新産業本部 医療産業都市部 科学技術担当部長
稲田 剛毅 氏

稲田先生からのメッセージ

我が国の研究開発クラスターとして最も成功している例とされる、神戸医療産業都市について、その成立過程と現状をケーススタディーとして解説します。

様々な地域振興策が存在する中、自治体から見た科学技術政策の意義、産業振興施策的観点から見た場合の運営の苦勞等について、議論を行います。

日時:

2016年4月22日

金曜日

5講目 16:30-18:00

場所:

工学研究院

オープンホール

[B-201]

稲田剛毅先生

1992年、東京大学農学部獣医学科卒業後、科学技術庁(現、文部科学省)入庁。ライフサイエンス、海洋開発、原子力研究開発、初等中等教育等の分野の行政にも従事されるとともに、在インド日本国大使館では科学技術外交も経験されました。その後、文部科学省で研究振興のとりまとめ担当を経て現職。神戸市で科学技術による地域振興に従事。

担当:工学系教育研究センター 渡邊康正教授
内線:6908 Mail: ceed-int@eng.hokudai.ac.jp